

V 図 書 館 の 状 況

1 図 書 館 活 動 に つ い て

(1) 中央図書館活動

昭和56年度から準備を進めた中央図書館電算化計画は、予定どおり整備が完了し、昭和58年6月1日から稼動することが出来た。電算機導入により、貸出・返却業務のスピードアップ、蔵書管理、統計事務が効率化し、中央図書館蔵書の冊子目録が作成され、利用の便に供することが出来た。

実績は概ね次のとおりであるが、昭和57年度に比較し図書の貸出冊数、登録者数とも大巾な伸びを示し、サービスの一層の向上をみた。

(イ) 利用者数	178,651人	1日平均	659人
(ロ) 登録者数	12,803人	登録率	25.4%
(ハ) 個人貸出冊数	260,333冊	1日平均	961冊
団体貸出冊数	8,391冊	市内21団体へ貸出	
(ニ) 視察件数	44件	レコード利用	1,052枚
カセット・テープ利用	93本	貸出	1,805本
図書リクエスト	1,150件	1,273冊	コピーサービス
	1,137件	5,628枚	

(ホ) 主催事業として映画会3回、講演会2回、絵本原画展1回、おはなし会47回等を実施した。

(2) 分館活動

わかぎり、わかたけ分館は地域図書館として身近かな利用を喚起するサービスを行い次のとおりの実績を得た。

利用者数 58,192人 登録者数 3,237人 貸出冊数 98,159冊

主催事業として、お話し会67回、映画会6回、クリスマス会2回を実施し好評であった。

2 図 書 館 施 設 の 概 要

福生市立中央図書館	福生市熊川850-1	電話	53-3111
建設年度	54年度	開館	55年4月2日
施設面積	3,125.369m ²		
図書館面積	2,617.409m ²		
職員	10人(館長1人、副館長1人、職員8人)	パート	3人

わかぎり分館 福生市福生1280-1 電話 52-7421

建設年度 50年度 開館51年7月21日

施設面積 561.332m²

図書館面積 481.332m²(図書室176m²、事務室12m²含む)

職員 2人 パート1人

夜間臨時職員 1人(高齢者事業団委託)

わかたけ分館 福生市熊川199-1 電話 51-0083

建設年度 51年度 開館52年7月21日

施設面積 620.500m²

図書館面積 538.200m²(図書室178.5m²、事務室22.3m²含む)

職員 2人 パート1人

夜間臨時職員 1人(高齢者事業団委託)

3 福生市立中央図書館のコンピューターシステムについて

1. 導入の理念

- (1) コンピューター導入により、資料管理の効率化を計り、利用者サービスの向上と職員労働負担の軽減をめざす。
- (2) 利用者プライバシー保護の立場から、図書館利用者に関する情報はすべて図書館独自で処理し、他の住民情報と直結させない。

また、貸出記録は図書の返却時点で消去されるものとする。

2. 導入計画の概要

- (1) 今後の利用の増大、資料数の増加に対応し、確実、効果的なサービスを実施する。
- (2) 貸出・返却・予約等の窓口業務、蔵書点検・統計等の資料管理業務の効率化、迅速化により、サービスの向上をはかる。
- (3) 資料検索の充実及び、冊子体目録の整備により、資料の有効活用をはかる。
- (4) コンピューター本体を図書館に設置し、オンライン・リアルタイム方式による、漢字処理システムを導入する。
- (5) 将来は分館とのオンライン化を実施し、市民に利用の便をはかる。

3. 導入当初経費

図書データ・利用者データ入力委託費 1,260万円

電算機賃借料、プログラム使用料、プログラム開発費、アプリケーションプログラム料、保守委託料、電気配線工事費、電気料、備品・消耗品購入費等

927万円

4. 導入までの経過

- (1) 中央図書館用図書にバーコードラベルの貼付
- (2) 図書館電算化実施方針の確認
- (3) 図書館電算化検討委員会発足
- (4) 業務の現状把握と概要仕様書の作成準備
- (5) 各区市の図書館視察と実態調査の分析
- (6) 現状の図書館作業のマニュアルの作成と分析
- (7) (福生市立図書館電算システム導入にあたっての現状と新システムの条件) を作成し、各メーカーに提示
- (8) メーカーからの回答書による、コンピューターシステムの検討
電算機器類 (ハードウェア)、プログラム類 (ソフトウェア)、システム・ソフトウェアの開発、保守委託及び導入一時経費、その他の経費 (備品・消耗品等)
- (9) 図書館コンピューター関係資料作成
- (10) 回答各メーカーのハードウェア、ソフトウェアの評価及び一覧表の作成
- (11) データ入力業者の現説と入札
図書データ、利用者データの入力、貸出券の作成、図書バーコードラベルの貼付、冊子体目録の作成
- (12) 電算機器業者の決定
- (13) 業者との打合せ
準備スケジュール、データの受け渡し方法、処理内容の詳細確認
- (14) 移行準備
市・市議会・教育委員会等への説明、予算、規則の改正、市民への P R、図書館職員作業マニュアルの変更、利用者の予備登録
- (15) 機器の搬入・設置
- (16) セットアップ作業 (特別整理期間中)
データの搬入、プログラムの修正・テスト等
- (17) 研修等の実施
- (18) 本稼動開始 (昭和 5 8 年 6 月 1 日)

5. 電算化業務の説明

端末機を使用する業務

- (1) 貸 出
利用者一人につき最大 1 0 冊まで貸出ができる。

貸出券を忘れた利用者でも、利用者検索で確認の上、貸出ができる。

新規登録者で、まだ利用者データが入力されていない場合でも貸出に応じられる。

また、有効期限（任意設定可、福生では1年）の過ぎた利用者が貸出を受けようとする、アラームが鳴る。

(2) 返 却

返却時には、貸出券の提示を必要としない。

また、返却時点で、貸出記録は消去される。

(3) 資料検索

従来はカード式の書名目録のみだったが、機械化によって、書名、著者名、分類、地理区分のいずれからも検索できるようになった。また、データの入力と同時に各種検索が可能となる。

書名検索 書名の前半部分しかわからなくても該当する本を検索できる。

著名検索 1冊の本に対し、最大3人の著者から検索できる。

分類検索 1冊の本に対し、2つのNDC分類から検索できる。

地域検索 東京・三多摩を中心として収集されている、郷土・行政資料の地理区分による検索。

(4) 予 約

検索した本には1冊につき、最大20人までの予約がかけられる。なお、書名、著者名、出版者が同一の物は、複本として扱われ、同時に予約がかかる。

予約がかかっている本が貸出・返却されると、アラームが鳴る。また、予約者にその本が貸出された時点でその利用者の予約記録は消去される。

(5) 利用者検索・延期

利用者からの、現在自分が借りている本に関する問い合わせに答えることができる。また、返却期日の延期の依頼があった場合は、通常の貸出期間の半分（福生の場合7日間）を延期できる。

(6) 利用者登録

新規利用者のデータ入力、登録者データの修正、期限切れ利用者の更新等はすべて館内で行う。既に登録済の利用者を重複してデータ入力しようとすると、二重登録としてチェックされる。紛失券・転出者のデータの無効登録等もここで行う。

(7) 図書登録

リクエスト資料等の一部の図書データの自館入力、外部パンチセンターからの追加データの修正に使用。全集等の入力に際し、既存のデータを複写して入力作業を簡略化できる。

(8) 図書除籍

除籍する本のコードをスキャンすることにより、データを無効にする。除籍された本は検索時に〈除籍図書〉の表示がでる。

(9) 統計・資料等の作成

分類別貸出状況表

NDC10区分、雑誌、その他 計12区分の図書分類別の貸出冊数統計。(日報)

利用者別貸出状況表

利用者種別(一般・学生・高校・中学・小学・幼児)に分けて利用者数、貸出冊数を集計。(日報)

登録者統計

新規、更新、無効の登録者数を一般・学生・高校・中学・小学・幼児に分けて、集計する。(月報)

返却のしおり

貸出日、返却日、図書館名を打出したメモ。貸出時に利用者にわたす。

督促状

返却日の範囲を任意に指定して、はがきに未返却本の番号と宛名を打ち出す。

督促リスト

返却日の範囲を任意に指定して、電話による督促のためのリストを打ち出す。氏名・住所・電話・未返却本の書名が表示される。

新着図書案内

新たに受け入れた図書のリストである。任意の受入日の範囲を指定して、資料別・分類順に打ち出すことができる。

バッテリー式端末機(ハンドヘルドターミナル)を使用する業務

以下の3つの業務は、ハンドヘルドターミナルにデータを入力、後に本体にデータを転送して処理する。(バッチ処理方式)

(1) 団体貸出

個人貸出とは別に電算処理される。貸出制限冊数、返却期日は任意に設定できる。

(2) 蔵書点検

図書のバーコードラベルを連続してなぞってゆく。約3500冊ごとにデータを本体に転送し、処理する。

(3) 停電・故障時の貸出・返却

正常時の貸出・返却と同様に窓口業務が行える。本体復旧後、本体に転送して処理する。

6. 機器の概要

貸出事務室設置

(1) 本体機器

F A C O M V-850 (主記憶 1910 KB)

固定ディスク 160 MB 内蔵(プログラム等の記録用)

フロッピーディスク 1 MB 内蔵(図書データ追加用)

(2) 補助記憶装置

固定ディスク装置 160 MB (データ等の記録用) 1台

可変ディスク装置 40 MB (プログラム保守・データ保管用)
1台

(3) プリンター

日本語ドットプリンター 1台

文字品質 24 dot. 印字速度 100 行/分(日本語)

(4) コンソールディスプレイ・キーボード 1台

12 インチカラーディスプレイ、JIS配列キーボード

カウンター・レファレンス・事務室用機器類

(1) 端末機(計4台)

12 インチカラーディスプレイ、JIS配列キーボード

バーコードリーダー

(2) ハンドヘルドターミナル 2台

記録方式・容量 半導体記憶方式、RAM 32 KB(図書約 3,500冊分)、
プリンター、バーコードリーダー内蔵。

使用時間 充電1回で、約8時間。プリンター使用時、連続 約1000行。

7. 電算データ入力項目

図書データ

漢字項目 書名、著者名、出版社、注記

英数字項目 図書コード、書名読み、著者名読み、NDC1、NDC2、蔵書区分、地域資料チェックコード、地理区分、著者記号、著者区分コード、出版年、目録カード枚数、価格、貸出禁止区分、受入区分、受入年月日、大きさ、ページ数、ロケーション、マーク番号、ISBN 等

利用者データ

漢字項目 氏名、住所

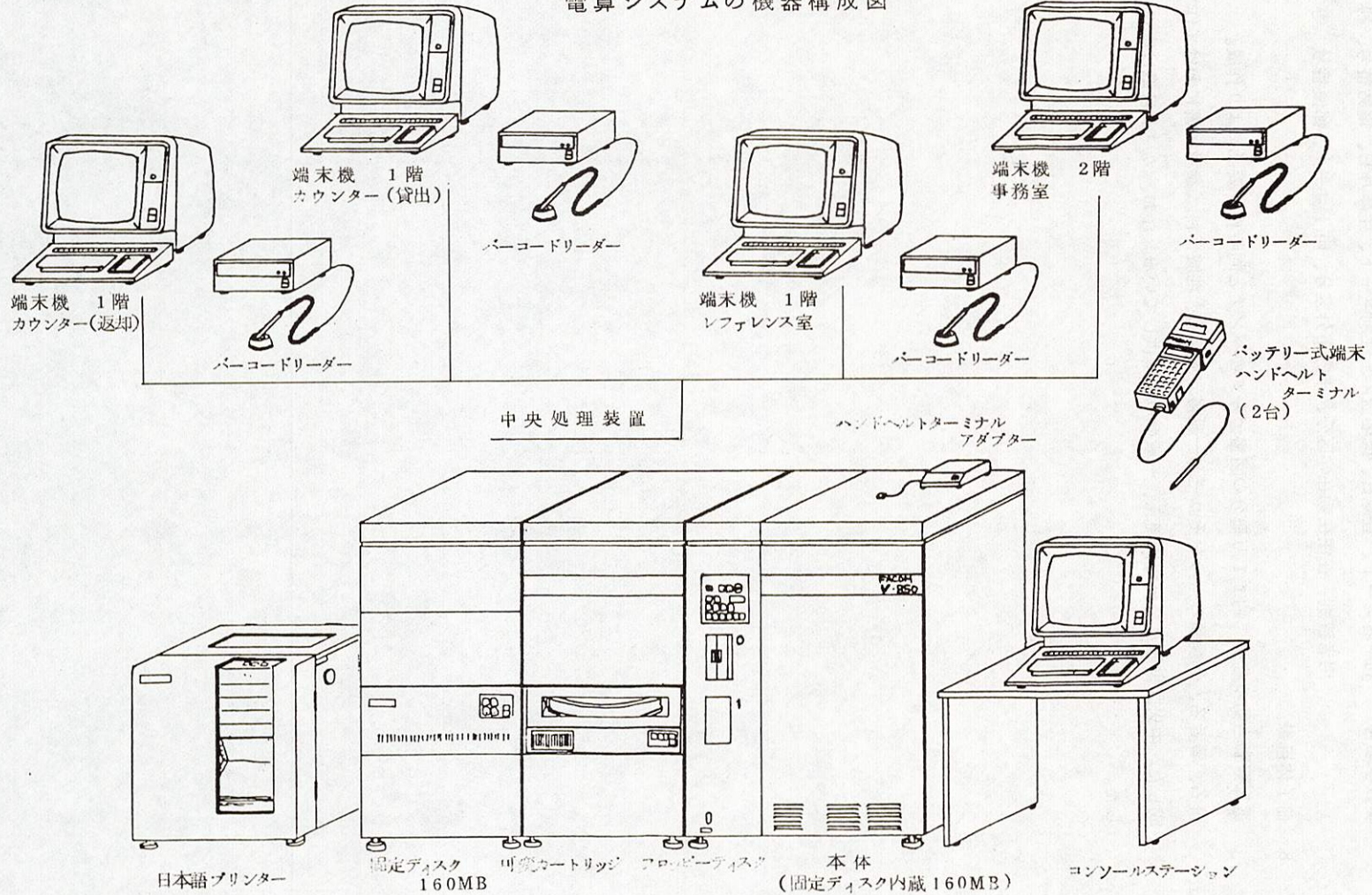
英数字項目 利用者コード、登録日、氏名読み、性別コード、生年月日、電話番号、利用者種別、在住在勤在学区分、市内市外区分、町丁コード、郵便番号 等

8. 冊子体目録

電算稼動当初の蔵書 約11万冊分の図書データのパンチと同時に、委託により作成。

書名、著者名、分類順のものをそれぞれ一般書、児童書、地域資料、参考図書にわけて作成した。中央図書館及び分館に備え、一般の利用に供している。なお、カード目録は廃止した。

電算システムの機器構成図



4 奨励・援助

登録団体

種 別	名 称	住 所	代 表 者 名	備 考
文庫関係	おしゃべり文庫	熊川559 白梅会館内	高 橋 洋 子	金曜日 午後2時～4時30分
	つくし文庫	熊川1315 富士見台集会所	山 田 好 文 伊 東 登美子	土曜日 午後2時～4時
	でんえん文庫	南田園2-16 福生団地集会所	亀 山 静 子	土曜日 午後2時～4時
	どんぐり文庫	南田園1-8-19	菅 井 郁 子	金曜日 午後2時～4時
	松 林 文 庫	武蔵野台1-15-6 松林会館内	守 屋 友 子	木曜日 午後3時30分～5時
	海 賊 船	熊川1695-1 レジデンス木下307	赤 木 幹 子	日曜日 午後3時～6時
	あひる文庫	北田園2-24-10	長 田 きね子	土曜日 午後2時～4時
学童保育所	扶 桑 ク ラ ブ	福生1069	大 島 ミヨ子	第 一 小 学 校
	タンポポクラブ	熊川559	久 島 久 子	第 二 小 学 校
	福祉会館クラブ	牛浜163	内 藤 隆 子	第 三 小 学 校
	わかざりクラブ	福生1280-1	岡 田 恭 子	第 四 小 学 校
	わかたけクラブ	熊川199-1	小 林 道 子	第 五 小 学 校
	かめの子クラブ	加美平1-20-6	斉 藤 栄 子	第 六 小 学 校
	でんえんクラブ	北田園2-9-1	小 林 京 子	第 七 小 学 校
保 育 園 等	公民館保育室	福生2455	福生市公民館長	
	白梅会館保育室	熊川559	〃	
学 校 等	第 一 中 学 校	熊川845	第一中学校長	
	第 二 小 学 校	熊川623	第二小学校長	
	イーストエレメン タリースクール	横田基地	藤 森 ゆみ子	

種 別	名 称	住 所	代 表 者 名	備 考
夏休み 子供図書館	あすなろ文庫	志茂160 (睦会館)	拓 植 節 子	8/3~8/24 水曜日 午前10時~12時
	ミニミニ図書館	北田園1-22-2 (中福生会館)	伊 藤 成 戸	8/2~8/20 火曜日 午後1時~4時
	おひさま文庫	福生2263-9 (自 宅)	富 田 敬 子	7/22~9/2 金曜日 午後3時~5時
	ひまわり文庫	南田園2-13-8 (自 宅)	倉 畑 昭 雄	7/26~8/30 火曜日 午後3時~5時
そ の 他	公民館 レコード係	福生2455	能 村 貞 明	
	志茂二はやし連	志茂106	中 森 章 一	

5 主催（共催）事業

月 日	事 業 名	場 所	内 容 テ ー マ	備 考
7月22日 ↓ 9月2日	夏休み子ども 図書館	あすなろ文庫 ミニミニ図書館 おひさま文庫 ひまわり文庫	夏休み期間中、地域の会館等を利用して、 地域の子どもたちに個人、グループ、PT Aの方々に協力いただきながら図書の貸出 しを行った。	
9月21日 ↓ 12月14日	鉄 道 展	わかたけ分館 わかざり分館 中央図書館	峰岸秀雄氏から借用した鉄道関係資料及び 鉄道関係図書300冊を展示した。	
11月3日 ↓ 11月6日	絵本原画展	中央図書館	滝平二郎 きり絵の世界	ももちの木 火の鳥 参加者 500人
11月6日	講 演 会	中央図書館	斉藤隆介 の 滝平二郎 絵本、人と作品	講師 小西正保 参加者 70人
12月22日	クリスマス会	中央図書館	人形劇、影絵	参加者 190人

月 日	事業名	場 所	内 容 テ ー マ	備 考
12月23日	クリスマス会	わかぎり分館	人形劇	参加者 125人
12月24日	クリスマス会	わかたけ分館	劇 うた	参加者 137人
2月24日	講演会	中央図書館	子育ての楽しみと 絵本	講師 佐藤涼子 参加者 30人
通 年	おはなし会	中央図書館	全 47回	参加者 1069人
		わかぎり分館	全 43回	参加者 333人
		わかたけ分館	全 24回	参加者 379人

6 図書館統計

(1) 資料数

		昭和57年度 蔵書数	昭和58年度 購入数	寄贈書 受入冊数	配置 転換冊数	除籍 冊数	昭和58年度 蔵書数
中央図書館	児童書	29,392 ^冊	1,828 ^冊	0 ^冊	0 ^冊	2,254 ^冊	28,966 ^冊
	児童書 (団体貸出用)	14,108	581	0	0	39	14,650
	一般書	74,203	6,461	1,363	0	239	81,788
	計	117,703	8,870	1,363	0	2,532	125,404
わかざり分館	児童書	12,454	1,163	24	0	827	12,814
	一般書	18,283	1,528	69	1	444	19,437
	計	30,737	2,691	93	1	1,271	32,251
わかたけ分館	児童書	11,070	884	0	0	750	11,204
	一般書	18,570	1,758	58	△ 1	518	19,867
	計	29,640	2,642	58	△ 1	1,268	31,071
合 計	児童書	67,024	4,456	24	0	3,870	67,634
	一般書	111,056	9,747	1,490	0	1,201	121,092
	計	178,080	14,203	1,514	0	5,071	188,726
レコード		2,431 ^枚	98 ^枚	0 ^枚	0 ^枚	0 ^枚	2,529 ^枚
カセットテープ	語学用	373 ^本	47 ^本	0 ^本	0 ^本	0 ^本	420 ^本
	身障者 サービス用	331	83				414
	計	704	130				834

・人口1人当り年間購入冊数 0.28冊

・人口1人当り蔵書冊数 3.75冊

・蔵書回転率 $\frac{\text{貸出冊数}}{\text{蔵書数}}$ 1.94冊

	中央図書館	わかざり分館	わかたけ分館	計
新聞	15 ^紙	6 ^紙	6 ^紙	27 ^紙
雑誌	200 ^{タイトル}	15 ^{タイトル}	15 ^{タイトル}	230 ^{タイトル}

(2) 図書除籍明細

	中央図書館 (A)			わかざり分館 (D)			わかたけ分館 (E)			計		
	児童書	一般書	計	児童書	一般書	計	児童書	一般書	計	児童書	一般書	計
汚損・破損・ 不用図書	2,146冊	122冊	2,268冊	791冊	424冊	1,215冊	720冊	501冊	1,221冊	3,657冊	1,047冊	4,704冊
不明図書	142	0	142	26	5	31	22	13	35	190	18	208
回収不能 図書	5	117	122	10	15	25	8	4	12	23	136	159
合 計	2,293	239	2,532	827	444	1,271	750	518	1,268	3,870	1,201	5,071

蔵書数に対する除籍比率 2.6%

(3) 登録者数

	児 童	一 般	計	登録率	登録者1人当りの貸出冊数
中央図書館	6,345人	6,458人	12,803人	25.4%	20.3冊
わかざり分館	1,137	679	1,816	3.6	29.1
わかたけ分館	740	681	1,421	2.8	31.8
計	8,222	7,818	16,040	31.8	22.8
57年度	6,328	6,195	12,523	25.0	24.7

$$\text{登録率(\%)} = \frac{\text{登録者数}}{\text{人口}} \times 100$$

$$\text{登録者1人当りの貸出冊数} = \frac{\text{貸出冊数}}{\text{登録者数}}$$

(注) 児童は0才～中学生までとし、それ以上は一般とした。

人口は、昭和59年4月1日現在 50,307人

(4) 登録者の児童と一般との比率(%)

中央図書館	児童 49.5	一般 50.5
わかざり分館	児童 62.6	一般 37.4
わかたけ分館	児童 52.0	一般 48.0
全 体	児童 51.2	一般 48.8

(5) 貸出冊数

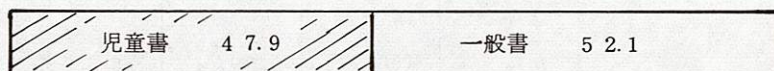
	開館日数	児童書	一般書	計	1日平均
中央図書館	271冊	124,957冊	135,376冊	260,333冊	961冊
わかぎり分館	230	30,317	22,592	52,909	230
わかたけ分館	230	23,286	21,964	45,250	197
団体貸出	(71件)	8,391	0	8,391	—
計	延731	186,951	179,932	366,883	1,388
57年度	延727	157,245	152,141	309,386	1,162

・人口1人当りの貸出冊数

$$\frac{\text{貸出冊数}}{\text{人口}} = \frac{366,883}{50,307} = 7.29 \text{ 冊}$$

(6) 貸出冊数の児童と一般の比較(%)

中央図書館



わかぎり分館



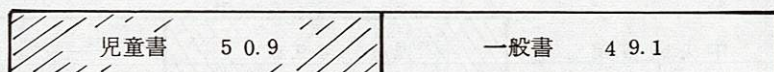
わかたけ分館



団体貸出



全 体



(7) 団体図書貸出冊数

区 分	団 体 名	延 貸 出 冊 数
文 庫 関 係	お し ゃ べ り 文 庫	1, 1 6 2 冊
	つ く し 文 庫	6 3 8
	で ん え ん 文 庫	4 2 8
	ど ん ぐ り 文 庫	6 7 2
	松 林 文 庫	1, 1 1 7
	あ ひ る 文 庫	5 9 7
	海 賊 船	1, 4 5 6
学 童 保 育 所	扶 桑 ク ラ ブ	1 4 8
	わ か ぎ り ク ラ ブ	1 1 0
	か め の 子 ク ラ ブ	2 8
保 育 園 等	白 梅 会 館 保 育 室	1 0
	公 民 館 保 育 室	1 0
夏 休 み 子 供 図 書 館	あ す な ろ 文 庫	3 1 1
	ミ ニ ミ ニ 図 書 館	3 4 3
	お ひ さ ま 文 庫	3 0 3
	ひ ま わ り 文 庫	3 1 0
学 校 関 係	2 小 3 年 1 組	3 0 6
	3 年 3 組	6 6
	4 年 2 組	1 7 0
	4 年 4 組	2 0 0
	イーストエレメンタリー スクール	6
合 件	2 1 団 体	8, 3 9 1

(8) その他利用件数

種 別		件 数	備 考
視 察 件 数		4 4 件	中央図書館
レコード	利用数	1,052 枚	1 日平均 3.8 枚
	貸出数	4 8 枚	中学(学芸会) 公民館(レコードコンサート)
カセットテープ			中央図書館
	利用数	9 3 本	1 日平均 0.3 本
	貸出数	1,805 本	1 日平均 6.6 本
リクエスト件数			
	中央図書館	1,150 件	1,273 冊 1 日平均 4.2 件
	わかざり分館	511 件	638 冊 1 日平均 2.2 件
	わかたけ分館	500 件	569 冊 1 日平均 2.2 件
計		2,161 件	2,840 冊
レファレンス 相談件数		346 件	中央図書館 1 日平均 1.3 件
コピーサービス		1,137 件 5,628 枚	中央図書館 168,840 円